

インドネシア国立スラバヤ電子工学ポリテクニク（EEPIS）教員が岐阜高専を視察

12月15日（金）、インドネシア国立スラバヤ電子工学ポリテクニク（EEPIS）の教員4名が岐阜高専を視察した。今回の訪問では、国立高等専門学校機構三好国際交流室長、豊橋技術科大学喜多准教授及び余語研究員も同行した。

一行は、校長室で北田校長、久保田国際交流委員長及び所研究主事から概要の説明を受けた後、所研究主事の案内により、本校の電子制御工学科及び電気情報工学科を中心に授業風景や学生の研究活動など、工学教育の現場視察を行った。

EEPISの教員4名は、熱心に質疑応答を行い、高専の教育制度や実験実習の高度な取り組みについて興味深げであった。



校長室での記念撮影